

イリノイ州若者投資プログラム

IDHS では、イリノイ州若者投資プログラムに参加する機会を提供することによって、深刻な状況にあるイリノイ州の青少年への支援に取り組んでいます。このプログラムは、長期のキャリア雇用に向む若い人々を力づけ、支援するために特別に確立されました。

このプログラムに参加するにあたり、給付の受給に関心のある方は、[こちら](#)から詳細を確認してください。提出期限は**2020年8月3日(月)**です。2020年7月15日午前9時から技術支援に関するウェビナーも開催いたします。ウェビナーの詳細と登録方法については、[このウェブページ](#)をご覧ください。

SNAP 緊急給付金の支給は7月まで延長



連邦政府は、補助的栄養支援プログラム (SNAP) の全受給世帯を対象に、7月も緊急給付金の支給を継続することを承認しました。この給付金により、対象世帯は、パンデミック中に各世帯規模に対する最高額の SNAP 資金を受け取ることができます。受給対象世帯からの申請などは必要ありません。受給対象の世帯は、2020年7月19日から2020年7月30日までの間に2020年7月分の SNAP 緊急給付金を受け取ることができます。

SNAP 給付金を申請するには、abe.illinois.gov にアクセスしてください。

大切なお知らせ：児童生徒のいる家庭向け食料支援

今年の初めに、IDHS は「パンデミック緊急支援供与」(PEBT) プログラムを実施するため、連邦政府の承認を受けました。イリノイ州に住民票を置く家庭で、学期中であれば無料または割引の給食を受けている学齢期のお子様を対象に、食料購入を支援するための資金を提供するものです。今年度は終業していますが、**7月15日まで P-EBT に申請することができます**。対象世帯は、家庭で過ごすことになった本来の登校日1日につき、お子様1人あたり5.70ドルを受け取る資格があります。

補助的栄養支援プログラム (SNAP) を受給中で資格を満たすお子様がいる世帯は、自動的に登録されるため申請の必要はありません。IDHS は、これらの世帯を対象とした P-EBT 給付金を家庭の既存の LINK カードに付加します。

現在 SNAP を受給していないものの、昼食の無料または割引資格を満たす可能性のあるお子様がいる世帯は、7月15日まで P-EBT に申請できます。お子様が P-EBT の資格を満たした時点まで遡って P-EBT 給付を受けることができます。abe.illinois.gov にアクセスして詳細を確認するか、簡略用紙を使って申請してください。

IDHS ソーシャルメディア

もしよろしければ、IDHS の各ソーシャルメディアをフォローしてください。IDHS の各アカウントをフォローすると IDHS とつながり、最新情報を常に把握することができます。IDHS の各アカウントへのリンク：

[Twitter](#)、[Facebook](#)、[YouTube](#)、[LinkedIn](#)

公平なコミュニティと事業のための補助金

JB Pritzker 知事は先週、パンデミックと最近の治安悪化の影響を受けたコミュニティと事業を支援するため、9億ドルの州補助金プログラムを発表しました。これには、イリノイ州福祉局 (IDHS) が中小企業、低所得世帯、イリノイ州有色人種コミュニティにおける緊急ニーズ多数を支援するための 3250 万ドルが含まれます。この資金は、不安定な情勢の中で、失業した成人への雇用供給、青少年サービスの提供、フードバンクへの増資、メンタルヘルスサービスの提供、被害者支援および修復的司法の援助、貧困家庭への追加の食料確保に充てられます。これらに携わる IDHS プロバイダーには、当局より詳細な情報をお知らせします。激務の中、プロバイダーネットワークの勤勉かつ柔軟な働きに感謝を表します。

発表全文は[知事サイト](#)にてご覧ください。

発達障害者施設でのご面会

イリノイ州公衆衛生局 (IDPH) は、先週に[新たな指針を発表](#)し、発達障害者の介護を行う方を対象として、大規模な複合施設および州営施設を含む長期養護施設における屋外面会を許可する方針となりました。

面会は、屋外エリアに限定します。面会者は、事前に施設との予約を取り、到着前に CDC 症状チェックリストによるスクリーニングを受け、フェイスガードを着用することが必須となります。

SNAP のオンライン購入

また、IDHS は、約 100 万世帯で 190 万人を超える SNAP 受給者の方向けに食料品のオンライン販売を始めました。

イリノイ州で当プログラムがスタートし、オンラインの SNAP を提供する初の小売業者となったのは、Amazon と Walmart です。また、IDHS は、イリノイ州全域のコミュニティに当プログラムを浸透させて広めるために、他の食料品小売業者にも参加を呼びかけています。

食料品店の EBT Online 参加を募集しています。当プログラムに関心のある小売業者は、<http://www.fns.usda.gov/snap/online-purchasing-pilot> で詳細を確認し、申請できます。

回復支援

COVID-19

は回復に苦労している人、回復に接触を必要とする人に、さらなる課題を付加しています。それに対応するため、IDHS は広範なデジタル回復支援リソースを収集しました。人々は、ウェルビーイングと回復努力に重要な支援ネットワークに、バーチャルに接触することができます。オンライン集会、電話、チャットルームは、すでに回復途上にある多くの人々に役立っています。これらのサービスを利用するには、dhs.illinois.gov/helpishere にアクセスして、「recovery (回復)」を選択するか、**1-833-2-FIND-HELP** に電話をしてください。

IDHS バーチャル就職説明会

イリノイ州福祉局 (IDHS) では、職員を募集しています。バーチャル就職説明会や採用イベントに参加して、当局での就職機会を見つけてみてください。採用に関するイベントの一覧は、[このサイト](#)をご覧ください。